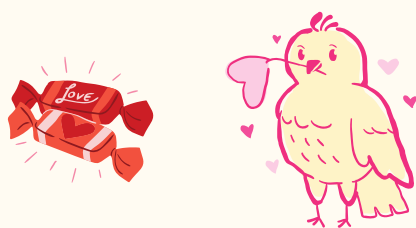


## 年間主題 ともにつむぎだす～希望の中で～

月の主題 《 だいすき・またあした・わかちあう 》

月のねがい 友だちや保育者とやりとりしながら模倣遊びを楽しむ  
自然の不思議さや面白さに気付き、楽しむ  
子ども同士で遊びを分かち合い、試行錯誤を楽しむ

2月の聖句：喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。 ローマの信徒への手紙12章15節



子どものつばやきセレクション  
1年1組せんせい あのね より

こども  
いわはまえりこ

こどもはいつか大人になるのでしょうか  
大人はむかしこどもだったのでしょうか  
みんな

そのときのきもちを  
たいせつにしてもらいたいなあ

### お知らせ

農望田美佳先生が1月から復帰しました

坂田麻由先生に12月24日に第2子が誕生しました。

松崎（旧姓:川添）めい先生は1月より産休に入りました。1月24日に第1子が誕生しました。

8年前の熊本地震の時、私は熊本県の保育士会長という役職に就いていました。

地震直後（本震）真夜中ででしたが、福島県の保育士会長さんからLINEが届きました。「今大きな揺れがあったようですが、大丈夫ですか？」と。私は「大丈夫ですが、怖いです」と回答しました。すると「先生が無事なのがあったからとりあえず安心しました。LINEも通じて良かった。私が情報を送りますから返信は要りません。夜が明けるといろいろなことがわかるので、それまで頑張ってください」と。

何とも心強いLINEでした。東北地震を経験された方だからわかる情報伝達をしてくださったのです。

この方の励まし、それから以後続いた全国の仲間からの支援を得て、私は我が家の後片付けよりもとにかく被害の酷かった益城や御船、阿蘇等の園へ、支援物資を届けたり、必要に応じていろいろなボランティアをしてきました。

人は大きな衝撃を経験すると、自分では想像もつなかい底力を発揮するものだとその時実感しました。

疲れることもなく走り回っていた熊本地震の年を思い出しています。

能登半島の方々の地震後の生活のことを思い、1日も早く普通の日常が戻りますようにと祈ります。支援金箱を設置しましたが、皆さまの善意の支援金、本当にありがとうございました！  
犬童れい子